## 令和元年度工事更改契約調(12月分)

担当課	年		度	当初契約日	工 事 名	契約者名	変更前設計金額	変更前請負代金額	変更後請負代金額	変更前工期	変更後工期	増減率	亦更初处した四点
担目誌	エ	事 番	号	変更契約日	上	学 約 有 石 	変更後設計金額	変更削請貝代並領	増 減 額	自~至	自~至	<b>省</b> 澳平	変更契約した理由
道管理	平成	30	年度	H30.12.20	道路改良工事 砂山地区砂山南3-	「目か (株)中山建設	111,910,680	95.601.118		H30.12.21	H30.12.21		別紙のとおり
坦日垤	第	144	号	R1.12.2	ら今福地区葵町まで	(体)中山建設		95,001,116		R1.12.10	R2.2.29		עווי נית כל על געווי נית
河川	平成	30	年度	H30.12.26	  前代川護岸改修工事その2	良誠工業(株)	115,803,000	103.630.320		H30.12.27	H30.12.27		別紙のとおり
7-3711	第	202	号	R1.12.3	前10/1007以停工事(0)2	及城工来(1本)		100,000,020		R1.12.6	R2.3.30		יינו פט אנווו וינו
市場	平成	30	年度	H31.2.26	和歌山市中央卸売市場総合食品セ	ンター 三友工業(株)	745,200,000	664.515.126		H31.2.27	H31.2.27		別紙のとおり
113-20	第	224		R1.12.10	棟建替他工事	二人二木 (1水)		004,010,120		R1.12.23	R2.3.30		731 MIX 07 C 03 7
市場	平成	30	年度	H31.2.26	和歌山市中央卸売市場総合食品も	ンター (株)小向商会	203,904,000	180.776.880		H31.2.27	H31.2.27		別紙のとおり
113-30	第	225	号	R1.12.10	棟建替他機械設備工事	(MV T Pale) A		100,770,000		R1.12.23	R2.3.27		731 NEW 07 C 00 7
市場	平成	30	年度	H31.3.11	和歌山市中央卸売市場総合食品も	ンター 近畿電設工業(株)	145,584,000	128,304,000		H31.3.12	H31.3.12		別紙のとおり
113-30	第	226		R1.12.10	棟建替他電気設備工事	之		120,001,000		R2.1.5	R2.3.27		731 NEW 07 C 00 7
道管理	平成	30	年度	H31.2.20	  城北歩道橋補修工事	若杉建装工業(株)	52,729,920	46.920.600	55,206,260	H31.2.21		17.66%	別紙のとおり
~= 1-1	21-	230		R1.12.25		石形是数二米(所)	62,039,020	10,020,000	8,285,660	R1.12.27		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	755 Apr 05 C 05 7
道管理	平成	30		H31.3.15	  市道加太89号線災害復旧工事その	) )2  (株)三愛基礎工業	111,850,200	95,894,618		H31.3.16	H31.3.16	<u> </u>	別紙のとおり
~	第二	237		R1.12.18	THE STANCE STANKE IN CO.					R2.1.9	R2.3.19		77 124 17 C 00 7
街路	-			R1.6.11	市駅和佐線道路改築工事	(株)中野建設	16,465,900	14.533.497	15,072,200	R1.6.12		3.71%	別紙のとおり
121 221		19	号	R1.12.10		(10) 1 21 22 12	17,076,400	1 1,000,107	538,703	R2.1.12		0.7170	
道建設	平成	31	年度	R1.7.18	 ·三葛旭橋線道路改良工事	(株)松原造園土木	63,894,600	57.451.900		R1.7.19	R1.7.19	, <del> </del>	別紙のとおり
~~	第	34	号	R1.12.24		和歌山本社		37,101,000		R1.12.25	R2.2.3		77 124 17 C 00 7
教施設	平成	31	年度	R1.7.16	  市立和歌山高等学校ブロック塀改	▼ 「「「「」 「「」 「「」 「「」 「」 「」 「」 「」	43,615,000	39,248,000		R1.7.17	R1.7.17	7	別紙のとおり
12,0002	第	49	号	R1.12.11	11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-			33,213,333		R1.12.13	R2.3.30		77 124 17 C 00 7
道建設			年度	R1.7.11	  貴志4号線道路改良工事その1	(株)三愛基礎工業	20,160,800	17.801.154	18,124,700	R1.7.12		1.82%	別紙のとおり
	第	51	号	R1.12.18	710		20,528,200	,	323,546	R1.12.27			,,, ,,,, ,, _ ,o, ,
教施設		31	年度	R1.8.8	  新南小学校外1校ブロック塀改修エ	 事 (有)ユートピア建設	15,279,000	13.730.670	13,816,000	R1.8.9		0.62%	別紙のとおり
3743042	第	53	号	R1.12.4			15,378,000		85,330	R1.12.6			,,, ,,, ,, _ , o ,
教施設			年度	R1.8.19	  今福小学校トイレ改修工事	三友工業(株)	72,446,000	65.197.000	65,087,000	R1.8.20		-0.17%	別紙のとおり
	第	67	号	R1.12.13			72,325,000	, ,	-110,000	R1.12.17			
教施設				R1.8.19	  雑賀崎小学校トイレ改修工事	(株)藤本水道	53,009,000	47.707.000	48,037,000	R1.8.20		0.69%	別紙のとおり
3743042	213	68	号	R1.12.13	1220-11-120-1	(H) M 1 (1)	53,383,000	,,	330,000	R1.12.17			,,, ,,,, ,, _ ,o, ,
道管理		31	年度	R1.8.8	  施設設置工事(歩道設置)	(株)希真産業	5,267,900	4,671,260	4,860,900	R1.8.9		4.06%	別紙のとおり
		74	号	R1.12.19		A PLANTING TO SELECTION OF THE PERSON OF THE	5,482,400	1,113,200	189,640	R1.12.26		,	733 MBA 02 C 03 9
道建設	平成	31	年度	R1.8.6	  桑山井戸線道路改良工事	(有)光華園	27,133,700	24,062,280		R1.8.7	R1.8.7		別紙のとおり
~~	第	76	号	R1.12.25				_ :,: : _,_		R2.1.8	R2.3.28		03 /

## 令和元年度工事更改契約調(12月分)

担当課	年		度	当初契約日	I	事	名	契 約 者 名	変更前設計金額	変更前請負代金額	変更後	請負代金額	変更前工期	変更後工期	増減率	変更契約した理由
担目誌	エ	事 番	: 号	変更契約日		<b>上</b>		关 利 有 有	変更後設計金額	发史削胡貝  (並領	増	減額	自~至	自~至	「「一」「「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一	女 丈 夫 前 した 垤 田
農林	平成	31	年度	R1.8.6	東山東118号線記	改从 駐 亩 +	2.3.借工車	(株)土井電設工業	13,717,000	12,340,570			R1.8.7	R1.8.7	•	別紙のとおり
炭作	第	77	号	R1.12.25	米田米110万  赤	ロアミーク	が	(怀)工开电敌工未		12,340,370			R2.1.3	R2.3.13		
耕地	平成	31	年度	R1.9.4	新池(園部)改修	5.34 / 国郊 \ 34 / 8 本		(株)共立建設	5,971,900	5,287,700		5,313,000	R1.9.5		0.40%	別紙のとおり
和工匠	第	82	号	R1.12.4	初心(国印/以修-	⊥ <del> </del>		(怀) 六立廷政	6,000,500	5,287,700		25,300	R2.1.2		0.48%	か 私 ひ と お り
和城整	平成	31	年度	R1.9.6	中岛和亚山地公司	力吸和咖啡状似字作用工事		(株)杖村舗装建設	15,315,300	13,694,247		4,353,900	R1.9.7		4.82%	別紙のとおり
和规定	第	85	号	R1.12.20	史跡和歌山城災害復旧工事		(怀)仪们研表建設	16,053,400	13,094,247		659,653	R2.2.3		7.02/0	か 私 ひ と 83 9	
公建築	平成	31	年度	R1.9.10	岡崎第2工提跡#	岡崎第2工場跡地倉庫建築工事		(株)ReR建築事務	20,119,000	18,106,000	-	9,712,000	R1.9.11	R1.9.11	8.87%	別紙のとおり
五姓未	第	87	号	R1.12.25	岡岡第2工场跡地岩岸建栄工事		所	21,912,000	10,100,000		1,606,000	R2.1.8	R2.1.28	0.0770	75 Pull CV C 03 5	
公建築	平成	31	年度	R1.9.25	中央駐車場電気調	弘備改修日	車	(有)白川電気工事	3,066,800	2,753,630		2,926,000	R1.9.26		6.26%	別紙のとおり
五姓未	第	90	号	R1.12.25	一个 <u>和</u> 丰物电XI	以闸以炒二	<b>-</b> ₹	(有/口川电X工事	3,260,400	2,733,030		172,370	R2.1.23		0.2070	
道管理	平成	31	年度	R1.10.3	古葉橋補修工事			 (有)和歌山西開発	11,409,200	10,008,768		R1.10.4	R1.10.4		別 紙 の と お り	
足自生	第	91	号	R1.12.18	石未间附修工学			(有)和或田四册元		10,000,700			R1.12.22	R2.1.31		עווי נינל ער אין נינל
耕地	平成	31	年度	R1.11.7	農消鋪裝改自工	車 小合地	区車田山	東建設工業	3,250,500	2,892,890		3,290,100	R1.11.8		13.73%	別紙のとおり
初上四	第	152	号	R1.12.27	農道舗装改良工事 小倉地区東田中		术廷以工术	3,697,100	2,092,090		397,210	R2.1.16		13.73/0	עווי נינל ער אין נינל	
道建設	平成	31	年度	R1.11.19	市道加大102号	5道加太102号線災害復旧応急工事 「		良誠工業(株)	10,821,800	9,680,000		9,989,100	R1.11.20		3.19%	別紙のとおり
但姓议	第	180	号	R1.12.9	1月20日八日日2月1日2日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日	水火口  友	ᆘᄭᅅᅩᆍ	区员工术(1小)	11,168,300	3,000,000		309,100	R1.12.19		J. 1970	が煮のとあり

工	事	番号	第18000144号
エ	事	名	道路改良工事 砂山地区砂山南3丁目から今福地区葵町まで
変更	後の工	事場所	和歌山市砂山南3丁目地内から葵町地内まで
変更	後の工	事概要	土工     1式       構造物取壊工     1式       路面排水工     1式       道路付属施設工     1式       舗装工     1式       付帯工     1式       交通安全施設移設工     1式       安全費     1式
変	更の	理由	関連工事である電柱移設工事に時間を要しているための工期延期。

工	事番	号	第18000202号
工	事	名	前代川護岸改修工事その2
変更後	後の工事	場所	和歌山市吉礼地内
変更後	後の工事	概 要	<ul> <li>・河川土工 1式</li> <li>・法覆護岸工 1式</li> <li>・地盤改良工 1式</li> <li>・水路工 1式</li> <li>・導水路工 1式</li> <li>・ 禁量盛土工 1式</li> <li>・ 軽量盛土工 1式</li> <li>・ 付帯工 1式</li> <li>・ 構造物撤去工 1式</li> <li>・ 板設工 1式</li> <li>・ 地質調査 1式</li> </ul>
変 更	の理	由	本工事は近接工事との兼合いが多く、工程調整が必要となり施工に時間を要することから、工期内に完了することが困難となったため、工事請負契約書第21条、23条に基づき工期延長を行う。

工	事	番号	令和1年度
エ	事	名	若葉橋補修工事
変 煛	見後のエ	事場所	
変	更後の工	事概要	橋梁補修工・・・・1式 橋面補修工・・・・1式
変	更の	理由	伸縮装置の製品製作に不足の日数を要したため。

工	事	番号	<u>1</u> .	第18000225号
工	事	名	, I	和歌山市中央卸売市場総合食品センター棟建 替他機械設備工事
変更	見後のエ	事場所	Î	
変更	見後のエ	事概要	17.	機械設備工事…一式
変	更の	理由	1	関係者との調整に不測の日数を要したため

工	事	番	号	第18000226号
工	事		名	和歌山市中央卸売市場総合食品センター棟建 替他電気設備工事
変更	夏後のこ	工事場	<b></b> 身所	
変更	∃後の□	匚事 栂	死 要	電気設備工事・・・・一式
変	更の	理	由	関係者との調整に不測の日数を要したため

年    度	平成30年度
工事番号	第18000230号
工 事 名	城北歩道橋補修工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	塗替塗装工・・・・・・・・1 式 橋面防水工・・・・・・・1 式 橋面舗装工・・・・・・・1 式 仮設工 ・・・・・・・・1 式
変 更 の 理 由	本工事において、塗膜剥離剤による剥離作業を実施したところ、当初は、1回の剥離作業で剥離できると想定していたが、1回の作業では既存の塗膜を剥離することができず、複数回の施工が必要となったことにより増工となった。また、既存の舗装及び塗装を取り除いたところ、新たに孔食部が確認されたため、FRPシートによる補修が必要となったことによる変更。

年度	平成30年度
工事番号	第18000237号
工事名	市道加太89号線災害復旧工事その2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	軽量盛土工       212 m³         吹付法枠工       491 m²         鉄筋挿入工       221 本         舗装工       130 m²         ガードレール復旧工       24 m
変 更 の 理 由	本工事の法面切土施工にあたり、測量精査したところ関電柱の移設が必要であることが判明し、その移設協議に不測の日数を要したことにより工期内での完成が困難となったため

工	事	番	号	第19000019号
エ	事		名	市駅和佐線道路改築工事
変更	[後のエ	事場	易所	和歌山市鳴神地内
変更	後のエ	事 楒	<b>モ</b> 要	土工     一式       撤去工     一式       路面排水工     一式       縁石工     一式       付帯工     一式
変	更の	理	由	隣接関係者との協議の結果、仮舗装の範囲が 変更となり、面積が増加したため。

工	事	番	号	第19000034号
エ	事		名	三葛旭橋道路改良工事
変更	後のこ	工事場	揚所	
変更	:後の:	工事机	既要	土工     一式       撤去工     一式       據壁工     一式       排水構造物工     一式       舗装工     一式       区画線工     一式       道路付属物工     一式       流末排水管工     一式       仮設工     一式
変	更の	理	由	交通規制について、当初は夜間通行止め・ 片側交互規制としていたが、現場状況から車 両を通行させることが危険であると判断し、 日中通行止めでの施工とした。それによる警 察署への道路使用許可の追加に日数を要した ため工期を40日間延長する。

年			度	令和元年度
工	事	番	号	第19000049号
工	事		名	市立和歌山高等学校ブロック塀改修工事
変更	後のこ	工事場	易 所	
変更	後の:	工事	概要	■既存ブロック塀撤去及びフェンス新設工事・・・一式 ・市立和歌山高等学校 L=411.9m
変	更の	理	田	既存塗材の石綿含有調査の結果、石綿が検出され、石綿 含有塗材の撤去に不測の日数を要したため。

年    度	令和元年度
工事番号	第19000051号
工事名	貴志4号線道路改良工事その1
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	土工     1式       撤去工     1式       排水施設工     1式       舗装工     1式       付属施設工     1式       区画線工     1式       仮設工     1式
変 更 の 理 由	本工事において、使用する工事用車両及びミキサー車の進入作業スペースが必要であるが、堤脚水路があり、車両を安全に進入させることが出来ないため、敷鉄板の設置撤去を増工する。よって、契約書第18条第2項及び第19条の規定により、設計書の増額をしたい。

年    度	令和元年度
工 事 番 号	第 1900053 号
工事名	新南小学校外1校ブロック塀改修工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<ul><li>■既設ブロック塀撤去及びフェンス新設工事…一式</li><li>・新南小学校 L=173m</li><li>・大新小学校 L=36.6m</li></ul>
変更の理由	大新小学校の土壌検査(追加3項目)をする 必要が生じたため。

工	事番	号	第 19000067 号
工	事	名	今福小学校トイレ改修工事
変更	後の工事	場所	
変更	後の工事	概要	■小学校トイレ乾式化改修 改修トイレ床面積 216.0㎡(3フロア) 建築工事、電気設備工事、機械設備工事・・・一式
変	更の理	里 由	新設工事に影響のない範囲で壁撤去の範囲を減少したことによる減額。 調査により壁モルタルの浮きが分かり、補修を行ったことによる増額。 電気設備の幹線工事において既設ダクトの予備管を通すようになっていたが、予備管がなかったため幹線経路を変更したことによる増額。 電灯設備工事でトイレ内配線のために壁貫通を行うとしていたが、既設貫通口があり、それを利用したため減額。 以上により、減額となったため。

工	事	番 号	第 19000068 号
エ	事	名	雑賀崎小学校トイレ改修工事
変更	後の工	事場所	
変更	後の工	事 概 要	■小学校トイレ乾式化改修 改修トイレ床面積 119.0㎡(3フロア) 建築工事、電気設備工事、機械設備工事・・・一式
変	更の	理由	仮設工事で、インターロッキング舗装の保護のため 養生鉄板を追加敷設したことによる増額。 改修方法の協議により、3階の新設軽量鉄骨天井下 地の施工範囲を変更したことによる増額。 幹線設備工事で改修方法の協議により停復電作業が 不要となったことによる減額。 以上により、増額となったため

工	事	番号	第19000074号
エ	事	名	施設設置工事(歩道設置)
変更	見後の工	事場所	
変	更後の工	事概要	擁壁工     1式       排水工     1式       防護柵工     1式       舗装工     1式
変	更の	理由	既設舗装の劣化により舗装復旧面積が増と なったため。(建設工事請負契約書第18条第4 項第3号)

工	事番	号	第19000076号
工	事	名	桑山井戸線道路改良工事
変更	後の工事	場所	
変更	後の工事	概要	土工・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
変	更の理	里 由	本工事について、電力柱及び架空線の移設 が当初予定していた時期よりも遅れたこと、 また、環境基準値を超えた建設発生土の受入 先の検討から契約までに不測の日数を要した ため。

工	事	番 号	第19000077号
エ	事	名	東山東118号線路外駐車場設備工事
変更	[後の工	事場所	
変更	受の工	事概要	電気設備工事・・・一式 ・防犯設備工事・・・一式 ・防犯設備工事・・・一式 ・カーポート工事・・一式
変	更の	理由	本工事施工に関して、関連工事との取り合い部があり、その関連工事に遅れが生じた為。

工	事番	号	第 19000082 号
工	事	名	新池(園部)改修工事
変更後	その工事場	易所	和歌山市園部地内
変更後	炎の工事権	既 要	土工 一式 大型土のう工 一式
変更	の理	曲	掘削部分に岩盤があったため、大型土のうの設置箇所を変更し、個数を増工

年    度	令和元年度
工 事 番 号	第1900085号
工事名	史跡和歌山城災害復旧工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	法面工 1 式 撤去工 1 式 盛土工 1 式
変更の理由	法面清掃後に現地調査を実施したところ、石 垣を保護する必要が生じたため、しがら工を 増工したことに伴う増額変更。

工	事	番	号	第1900087号
エ	事		名	岡崎第2工場跡地倉庫建築工事
変更	[後の]	[事場	<b></b> 身所	
変更	[後の]	匚事 栂	兎 要	■岡崎第2工場跡地倉庫建築工事 【新築】 軽量鉄骨造 平屋建て 延床面積 67.04㎡ 2棟 ・建築工事・・・一式 (擁壁工事含む)
変	更の	理	由	工事施工にあたり、追加で雑草撤去作業が必要になったため。また、雨水排水先の水路管理者と協議の結果、舗装範囲を増やす必要が生じたため。

工	事 番	号	第1900090号
エ	事	名	中央駐車場電気設備改修工事
変更後	の工事は	揚所	
変更後	この工事材	既要	・幹線設備・・・・一式
変更	の理	由	・取引用低圧変流器の変更に伴い、引込開閉器盤の大きさを変更したことによる増工。

工	事	番	号	令和1年度
工	事	3	名	若葉橋補修工事
変更	[後のエ	事場	所	
変更	後の工	事概	要	橋梁補修工・・・・1式 橋面補修工・・・・1式
変	更の	理	曲	伸縮装置の製品製作に不足の日数を要したた め。

年    度	令和 元 年度
工 事 番 号	第 19000152 号
工 事 名	農道舗装改良工事 小倉地区東田中
変更後の工事場所	和歌山市東田中地内
変更後の工事概要	舗装工 土工 一式 コンクリート舗装工 A=385m <sup>2</sup>
変更の理由	コンクリート舗装の増による増工。

年    度	「令和元年度」
工 事 番 号	第19000180号
工事名	市道加太102号線災害復旧応急工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	土工 一式 大型土のう 211袋
	事前測量を行った結果、地形の変動が確認できた ことにより、盛土量及び大型土のうが増工となった ため。